



## 平成 26 年 9 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 2 月 13 日

上場会社名 株式会社ユーグレナ 上場取引所 東  
 コード番号 2931 URL <http://www.euglena.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出雲 充  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営戦略部長 (氏名) 永田 暁彦 (TEL) 03(5800)4907  
 四半期報告書提出予定日 平成 26 年 2 月 14 日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 26 年 9 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 25 年 10 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 9 月期第 1 四半期	700	—	41	—	15	—	6	—
25 年 9 月期第 1 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25 年 9 月期第 3 四半期 6 百万円 ( —%) 24 年 9 月期第 3 四半期 ー百万円 ( —%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26 年 9 月期第 1 四半期	0.10	0.09
25 年 9 月期第 1 四半期	—	—

※1. 平成 25 年 9 月期第 2 四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 25 年 9 月期第 1 四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、平成 25 年 4 月 1 日付で株式 1 株につき 5 株の株式分割、平成 25 年 10 月 1 日付で株式 1 株につき 5 株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首にこれらの株式分割が行われたと仮定して 1 株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 9 月期第 1 四半期	9,905	9,133	92.2
25 年 9 月期	3,285	2,568	78.2

(参考) 自己資本 26 年 9 月期第 1 四半期 9,133 百万円 25 年 9 月期 2,568 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 9 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26 年 9 月期	—	—	—	—	—
26 年 9 月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成 25 年 9 月期の連結業績予想 (平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,113	48.8	176	0.0	240	△9.0	144	△70.1	2.10

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社 (社名) 株式会社植物ハイテック研究所

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	75,345,000株	25年9月期	68,747,500株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	150株	25年9月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	70,459,491株	25年9月期1Q	一株

※当社は、平成25年4月1日付で株式1株につき5株の株式分割、平成25年10月1日付で株式1株につき5株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首にこれらの株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当社グループは、前第2四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

当第1四半期連結累計期間（平成25年10月1日～平成25年12月31日）におけるわが国の経済は、現政権の経済政策や日本銀行の金融政策により、企業業績の改善、雇用情勢や消費マインドの改善もみられ景気は緩やかに回復してきました。一方で中国経済の成長率の鈍化等、取り巻く環境は依然として不安定な状況にあります。

当社グループの主力事業であるヘルスケア業界は、高齢社会の進展とともに、中高年齢層を中心とした健康維持・増進、美容・アンチエイジング、エイジングケアへの高い意識を背景に、特に通信販売を中心に市場規模を拡大しております。一方、参入企業の増加や低価格化により企業間の競争は厳しさを増しております。

このような事業環境のもと、当社グループでは、当社グループ独自の食品、化粧品素材である「ユーグレナ（和名：ミドリムシ）」の知名度の向上に努め、ヘルスケア製品の販売を積極的に推進するとともに、「ユーグレナ」を利用したバイオフィームなどの化成品、バイオ燃料の開発、低コスト化へ向けた「ユーグレナ」自体の改良技術に関する研究開発活動を継続しました。

セグメント別に見ると、ヘルスケア事業においては、前連結会計年度から継続して、高利益率の自社製品販売の強化を主目的とし、自社ECサイトおよび自社ブランドの「ユーグレナ・ファーム」の知名度の向上のための広告宣伝活動及び自社製品の販売体制の強化に努めております。海外市場進出に向けた取り組みとして、中国において「ユーグレナ」の新食品原料登録を取得、イスラムのハラール認証機関より「ユーグレナ」「クロレラ」のハラール認証を取得しました。また、栄養問題の解決のためのユーグレナ入り食品を普及させる目的でバングラデシュに事務所を開設し、活動を開始しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は699,224千円、セグメント利益は155,215千円となりました。

エネルギー・環境事業においては、バイオジェット燃料開発を中心に研究開発活動を継続しており、文部科学省所管の独立行政法人科学技術振興機構が実施する「戦略的創造研究推進事業」から1件、経済産業省所管の独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構が実施する「戦略的次世代バイオマスエネルギー利用技術開発事業」から2件、経済産業省が実施する「戦略的基盤技術高度化支援事業」から1件、計4件の委託事業に係る研究開発を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、受託研究による売上高を計上しておりますが、研究開発部門の拡大にともなう研究開発費の支出により、売上高は1,446千円、セグメント損失は30,750千円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は700,670千円、営業利益は41,207千円、一般募集による新株式発行にともなう株式交付費の計上により経常利益は15,590千円、四半期純利益は6,747千円となりました。

なお、前第1四半期会計期間から当第1四半期連結会計期間までの各四半期の業績推移は以下の通りです。

	前第1四半期 会計期間 (単体)	前第2四半期 会計期間 (単体)	前第3四半期 会計期間 (連結)	前第4四半期 会計期間 (連結)	当第1四半期 会計期間 (連結)
売上高	388,820千円	437,945千円	569,919千円	695,292千円	700,670千円
営業利益	21,129千円	22,354千円	31,488千円	101,501千円	41,207千円
経常利益	18,494千円	44,398千円	85,138千円	116,634千円	15,590千円

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は9,905,664千円となり、前連結会計年度末と比較して6,620,018千円の増加となりました。これは主に、一般募集による新株発行によるものであります。

負債は、納税により未払法人税等が減少したものの、買掛金、未払金の増加等により、前連結会計年度末から54,813千円増加し、771,896千円となりました。

純資産は、前事業年度末から6,565,204千円増加し、9,133,768千円となりました。この結果、自己資本比率は92.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間については、売上高、営業利益、経常利益ともに計画通りに進捗しております。

平成25年11月12日の「平成25年9月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、新たに株式を取得した株式会社植物ハイテック研究所を連結の範囲に含めております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,845,783	8,350,872
受取手形及び売掛金	312,502	357,064
商品及び製品	157,882	173,475
原材料及び貯蔵品	112,395	99,780
繰延税金資産	33,885	36,168
その他	16,274	18,743
貸倒引当金	△7,129	△7,323
流動資産合計	2,471,594	9,028,780
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	134,919	155,813
機械装置及び運搬具	61,631	76,530
工具、器具及び備品	35,330	36,917
土地	578,510	578,510
建設仮勘定	15,957	9,626
減価償却累計額	△92,910	△100,293
有形固定資産合計	733,439	757,103
無形固定資産		
のれん	—	35,083
その他	29,280	29,147
無形固定資産合計	29,280	64,231
投資その他の資産		
差入保証金	43,505	44,556
繰延税金資産	7,627	10,792
その他	200	200
投資その他の資産合計	51,332	55,548
固定資産合計	814,052	876,883
資産合計	3,285,646	9,905,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,030	121,826
1年内返済予定の長期借入金	22,192	21,352
未払金	102,744	163,022
未払法人税等	70,355	16,132
賞与引当金	3,501	3,531
資産除去債務	2,042	2,049
その他	42,785	44,534
流動負債合計	337,650	372,449
固定負債		
長期借入金	198,576	215,548
退職給付引当金	7,523	7,254
資産除去債務	6,874	7,777
繰延税金負債	164,873	167,599
その他	1,585	1,268
固定負債合計	379,432	399,446
負債合計	717,082	771,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,382	4,198,717
資本剰余金	819,382	4,098,717
利益剰余金	829,799	836,546
自己株式	—	△212
株主資本合計	2,568,563	9,133,768
純資産合計	2,568,563	9,133,768
負債純資産合計	3,285,646	9,905,664



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	700,670
売上原価	289,982
売上総利益	410,688
販売費及び一般管理費	369,480
営業利益	41,207
営業外収益	
受取手数料	3,251
その他	1,453
営業外収益合計	4,704
営業外費用	
支払利息	997
株式交付費	29,311
その他	13
営業外費用合計	30,322
経常利益	15,590
税金等調整前四半期純利益	15,590
法人税、住民税及び事業税	11,565
法人税等調整額	△2,722
法人税等合計	8,842
少数株主損益調整前四半期純利益	6,747
少数株主利益	—
四半期純利益	6,747

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,747
四半期包括利益	6,747
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	6,747
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年12月3日を払込期日とする一般募集による新株発行により、資本金、資本準備金がそれぞれ3,246,500千円増加しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が4,198,717千円、資本準備金が4,098,717千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	ヘルスケア事業	エネルギー・ 環境事業			
売上高					
外部顧客への売上高	699,224	1,446	700,670	—	700,670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	699,224	1,446	700,670	—	700,670
セグメント利益又は損失(△)	155,215	△30,750	124,465	△83,257	41,207

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△83,257千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ヘルスケア事業」セグメントにおいて、平成25年11月に株式会社植物ハイテック研究所を子会社化したことに伴い、のれんを35,983千円計上しております。